

製品名: GEN1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85607**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 103 kDa; Observed MW: 103 kDa

抗原情報

遺伝子名	GEN1
別名	Gen
遺伝子 ID	348654.0
SwissProt ID	Q17RS7
免疫原	ヒト GEN1 の合成ペプチド

背景

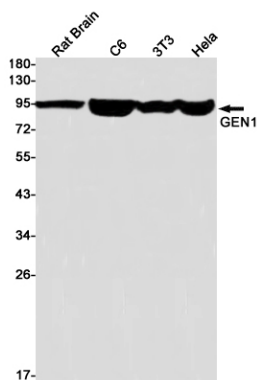
ホリデイジャンクション (HJ) を切断するエンドヌクレアーゼ。この酵素は、ジャンクションポイントを対称的に切断することで、

ニックが容易に連結できるニック入り二本鎖産物を生成します。ホリデイジャンクションとしても知られる四方向 DNA 中間体は、相同組換えおよび DNA 修復中に形成され、その分解は適切な染色体分離に不可欠です (PubMed:19020614、PubMed:26682650)。HJ は、ニックとカウンターニックのメカニズムによって切断されます。このメカニズムでは、2つの協調的な切断が関与し、連結可能なニック入り二本鎖産物が形成されます。第一鎖の切断は律速ですが、第二鎖の切断は迅速です。主に単量体で、HJ 上で二量体を形成し、ジャンクションでの二量体形成時に最初のニックが発生します (PubMed:26578604)。大きな組換え中間体に含まれる単一および二重の HJ を効率的に切断する。DNA の T リッチ領域に存在する 2つの G 残基間の切断に対して弱い配列選択性を示す (PubMed:28049850)。また、5'フラップおよび複製フォーク (RF) DNA 基質に対してエンドヌクレアーゼ活性を有する (PubMed:26578604)。

研究分野

-

画像データ



GEN1 抗体を使用したラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の GEN1 のウエスタン ブロット分析。